



新時代、令和がスタートして一カ月がたちました。皆さんは5月1日、令和最初の一日を、どのように過ごされましたか。

私は午前10時から、臨時開庁した市民課窓口で、婚姻届の提出に立ち会いました。この日は、令和初日に加え大安



渋川駅前プラザでのセレモニー(5月1日)

であったからか、当初の予想を上回る31組が婚姻届を提出。私も市民の皆さんを代表し、新たなスタートを迎えたご夫婦に祝意を伝えました。

また、特急草津1号の到着に合わせ午前11時30分から行われた、「改元記念セレモニー」に出席しました。渋川駅前プラザには多くの皆さんが集まり、盛大に鏡割りが行われました。観光客の方も参加し、女性の二人連れに「どちらからお見えですか」と尋ねたところ「横浜からです。こんな記念イベントに出会えラッキーです」と、祝い酒を口にしながら笑顔でお答えいただきました。

平成から令和にかけては、国民の祝日・休日が続く、今までに例のない10連休となりました。また来年開催の群馬デステイネーションキャンペーン(※DC)の前年イベントであるプレDCの期間とも重なったため、連休中の県内温泉施設の入り込み客数は前年比21.5%増となったと県の発表がありました。

市内も、多くの人で大いににぎわいました。慌ただしく過ぎた10日間でしたが、躍動する渋川の新しい幕開けを感じました。

※自治体とJRが集行的に行う大規模な観光キャンペーンのこと